



令和4年度 綾町災害ボランティアセンター設置運営訓練（報告）

1 災害ボランティアセンターとは

災害ボランティアセンターは、災害発生時に、被災者・被災地を主体としながら、ボランティアの協力を得て、地域の復興支援につなげていくことを目的とした拠点です。綾町が定める地域防災計画上においても、災害ボランティアセンターを設置運営するのは綾町社協と位置付けられています。

2 訓練の目的

綾町内での災害VC設置に備えて、社協職員の災害VCへの理解や連携強化また綾町民生委員児童委員協議会、綾町ボランティアセンター運営委員をはじめとする町内関係団体との認識の共有などを目的としています。

3 開催日時・場所

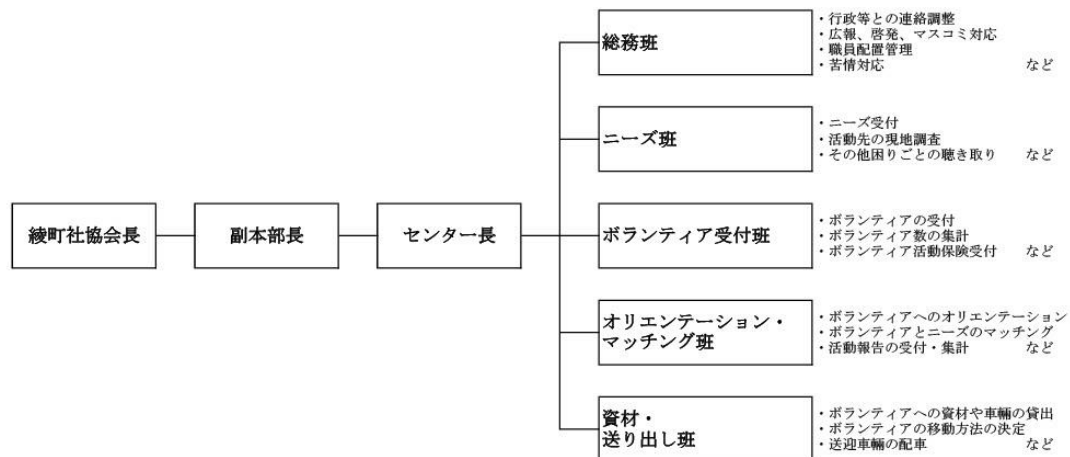
令和4年10月30日（日） 9：00～12：20

（綾町文化ホール及び綾町高年者研修センター）

4 参加者

綾町民生委員児童委員協議会	12名	
綾町ボランティアセンター運営委員	7名	
綾町役場	6名	
宮崎市社会福祉協議会	6名	
国富町社会福祉協議会	5名	
綾町社会福祉協議会	26名	計 62名

5 災害VCの組織図・仕組み



6 報告

本訓練は、平成25年2月に実施して以来、約10年ぶりの開催となりました。当社協職員の中でも、初めて訓練に参加する者がほとんどであり、災害VCの仕組みや各班の役割を理解することを大きな目標としました。

本訓練を迎えるにあたり、2回の職員事前研修を実施し、災害VCの機能と役割について少しでも理解した状態で臨めるよう準備しました。

本訓練では、町内関係機関の方々、町外社協の方々にも参加を依頼し、社協だけでなく実際の運営時に関わる方々と訓練を行うことで、連携強化や意識の共有ができたという点でも意義がありました。

また、災害VCの設置・運営については、当社協が策定した「綾町災害ボランティアセンター設置運営マニュアル」に沿って行っていますが、本マニュアルは平成25年以降（様式の一部変更を除いて）改定されておらず、「近年の災害の大規模化」、「感染症の流行」など、現状に沿って見直していく必要があります。

最後に、本訓練は継続的に行っていくことが必要であり、社会活動や時代の変化に沿って柔軟に改変していくことが必須と考えております。



宮崎市社協による事前講義



訓練前の班別ミーティング



ボランティア受付



被災者役からのニーズ聴き取り



ボランティアへのオリエンテーション



ニーズとボランティアのマッチング



ボランティアの移動方法の決定



資材の貸し出し



活動報告書の記入



振り返り



講評



会場レイアウト